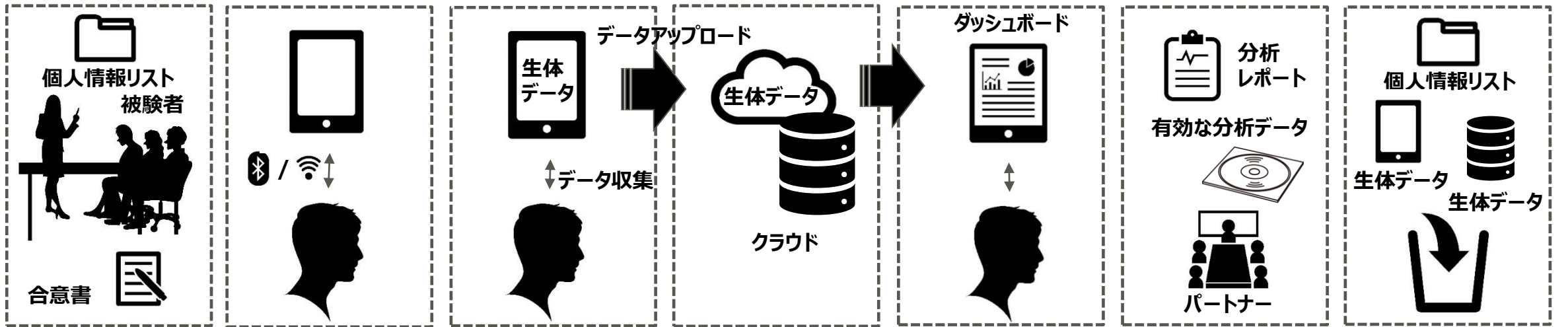




実証実験の基本的な流れ



個人情報リストの
入手と実証実験
の説明と合意

実証装置の
準備

生体情報の
収集

生体データの
分析と蓄積

生体データの
分析ダッシュボード

有効データによる
分析レポートと
データの検収

個人情報リストと
生体データの削除

パートナー(委託元)または協力会社(委託先)は実証実験当日に当社に被験者の個人情報リストを電子メールで提供し、受信した当社はクラウドで保管する。当社は被験者に実証実験内容を説明し、実証実験合意書(紙)に署名する。
主な被験者情報
・ID、性別、年代、場所等

当社は実証実験で利用する装置を準備する。装置はネットワークと通信できるように接続する。
主な通信方法
・Bluetooth
・Wi-Fi
※いずれかの通信方法で実証実験を行う。

被験者は被験者の身体から生体データをデータ収集する。被験者から収集した生体データはネットワークに繋がっている通信装置を通してクラウドサービスに送信する。
主な通信方法
・モバイル通信
・Wi-Fi

当社のクラウドで収集した生体データはクラウドで分析・保管する。
主な分析
・感情情報(感情別、状態別)、タイプ判定
主な収集情報
・性別、場所、年代、場所、その他(製品名、製品種類、実証実験テーマ、日付、季節)

被験者は実証実験で生体データの収集・確認のため、生体データの分析した内容をダッシュボードで確認する。
主な結果表示
・五感別判定
・感情別製品ランキング
・パーソナル向け判定
・感情モニタリング

当社は収集した生体データを元にパートナーが必要とする被験者のデータのみ抽出し、分析し、分析レポートを作成する。また分析の元となる有効な生体データをパートナーに検収する。
主な検収方法
・CD-R/DVD-R
・クラウドのダウンロード

当社は実証実験後、収集した生体データと入手した被験者の個人情報を削除し、パートナーに報告する。実証実験で収集した生体データの保管基準はパートナーと契約書で定めた条件で一定期間、保存専用サーバで保管し、契約期間終了後データを削除し、連絡する。

※実証実験の内容は当社倫理委員会が国のガイドラインに則し判断を行う。実証実験当日や実証実験後にオプトアウトする被験者がいた場合、電子データと個人情報リストから情報を適宜削除する。